

平成 28 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 28 年 7 月 23 日（土）

開会：午後 3 時 30 分 閉会：午後 5 時 00 分

場所：長深

加者：男 20 人、女 2 人 計 22 人

町職員：町長、副町長、総務部長、建設部長、財政課、政策課

○懇談

男性

生まれる時と死ぬときの医療体制ですが、三和地区は電車もないし、出産のときに非常に不便なんです。妊婦タクシーですが、呼んでも来ない、使えない、旦那さんがいないと非常に不安です。若い夫婦で親兄弟がいなかったら動けない、この地区だけではないでしょうが、特に妊婦さんにとって安心できるようなものを、例えば町がどこかのタクシー会社と契約するとかしてタクシーが使えるようになれば、出生率が多少でも上がるのではないかなと思います。若い人に聞いたのですが、タクシーも使えない、病院も近くにないようなところに行くのは嫌だと言っています。名古屋とかに住んでいた人は出産が済むまで帰ってこないですからね。そのあとも色々不便ですし、若い女性は喜ぶと思います。いなべ市も含めて医療機関が少ないですからね。もう 1 点は死ぬときの医療ですが、在宅医療はいなべ市を含めて皆無です。在宅医療がなるべく早く実現できるようにご配慮いただきたいと思います。

もう 1 点、今どういう問題が起きているかを HP とかにアップしていただき、今こんな要望があるとかクレームがあるというのを、結果は出なくてもいいので、どこかそんな窓口を作っていただいて、毎日アップデートしていただいたら、我々も参考にはなるのかなと思います。

町長

出産時の移動については、ご提言いただきましたので、検討させていただきます。移動のことで、出産時ではないですが、タクシー会社とお話しさせていただいたことがありますが、なかなか折り合いがつかなかったこともありますので、検討させていただきます。在宅医療については、山城に「いしがクリニック」という医院があります。現状では東員町はいしがクリニックの守備範囲に入っています。今のままでも在宅医療は使ってもらえるようになっていきます。ただ、懸念しているのは、東員町だけでいいのかということで、桑名・いなべはカバーされていないので、できれば桑員地区に拠点がほしいと、桑名保健所長とも話はしています。そのメリットは大きな病院と連携ができます。東員町にとってもメリットがないわけではないので、桑員地区に拠点をとらせていただいております。HP で色々な要望をということですが、今やっていることとして、つぶやきポストや HP の意見箱にいただいたご要望や意見は HP でアッ

プさせていただいています。もっと細かくというのは検討させていただきます。

政策課長 今年度から HP に掲載をさせていただいておりますが、結論が出ていないものについてはなかなか難しいですので、ちょっと相談させていただきたいと思います。

男性 三和地区が人口減少になっていますが、三和地区には中上も入っています。町長さんの地元なので、なぜ増えていかないと町長は思われますか。

町長 増えていかないのは不便なんでしょうね。それと新家以外の家は建てられないのがネックだと思います。他の地域の人が家を建てられず、その地域以外の人が入ってこられないので、ずっと同じになってしまいます。若い人にとっては嫌な面もあると思います。良い面もありますが、嫌な面もあります。そこが議論もされず改善もされていないのが多いのではないかなと思います。

男性 問題はそこなんだと思います。そこをどうするのかを第一に考えられるのが手っ取り早いのではないかなと思います。

それから東員 IC が開通します。周辺には大きな自動車関係の会社があって、そこに対する物流が便利になります。また四日市港に対してのアクセスも非常に便利になりますとマスコミのニュースで取り上げられましたが、東員町でインターが開通するのに、東員に対してのメリットは何があるのでしょうか。また先ほど 300m までの物流の開発ができるその起点は料金所ですか。ほとんどがイオンとおっしゃっていましたが、イオンだけではないかと思います。半分は中上の方への田んぼにかかると思いますが、いかがなものかと思います。また、インターの開通前からこの辺の道路が自然渋滞しています。具体的に長深の道路整備をどこまで考えているのか、子どもたちの通学路もあります。具体的にお聞かせいただきたいです。

町長 確かに中上も入ります。入りますがアクセス道路がほとんど側道しかないんです。そこに本当に物流が来るのかなということで、エリアとしては入りますが、物流がくるとなると、難しいかと思います。実は、かなり大きな物流施設の話が来ていまして、それは全面道路 10m 以上ないとと言われていまして、ですから今、別のところを紹介しています。具体的にいうと、365 号沿いで沢山地権者がみえるところになります。そこがまとまればどうにかなるのかなということになります。物流は狭い道路ではやはり難しいと思います。道路整備については、インターに直結する国道については、今拡幅計画がありまして、具体的に県は進めています。

建設部長 道路整備は国・県・町がまとめてやりますが、高速道路関係の道路整備については、例えば町でありますと、ここから中上の間までの中上南大社線、これは高速道路関係の事業でやらせていただきました。365 号につきましては、今整備中でございます。

中上の念仏橋付近の整備の渋滞緩和のため、県に諮っております。加えまして、念仏橋の四日市多度線の十字路もやがて右折のレーンができます。365号につきましても四車線化ということで工事を進めるような計画があります。このように、インターチェンジ周辺につきましても整備を進めているところであります。

町長 桑名東員線についても、総合文化センターと役場の中のクラックを解消させようと、今の都市計画道路について変更の要望をしています。総合文化センターの東側をぐるりと周るようにして、今の現道につなげるように、クラックを解消する要望を県にしています。

男性 今のお話で365号の渋滞解消はできますか。私は最近の混み具合を見ていますので、本当に対策を打たないといけないと思います。

建設部長 確かに拡幅はしていますが、イオンの信号がネックになっています。信号が1個でできることで渋滞がかなりでるのは、皆さんもご承知だと思いますが、それも含めて県は計画していると私は認識しています。

男性 4車線化も今日明日できることではないと思いますので、通学路に迂回してくる車もありますので、対策をしていただきたいと思います。

教育長 学校付近の交通安全は私も心配してまして、交通安全プログラムを作りまして、学校からも要望を上げてもらい、その要望を町でも考えるよう対策はしています。ただ、なぜ信号がつかないかという個所もありますが、形状上できないとかもありますので、その場合は回転灯をつけたり、表示や看板を立てたりと対応させていただいております。また、先生たちやボランティアの方に見守りしていただいて、安全確認をしていただいております。また、色々な小さいことが起こりますので、その都度学校では、子どもたちに自分で自分の身を守ることも非常に大事ですので、その指導も繰り返し行っています。

男性 365号沿いに道の駅らしきものが建設されるであろうということですが、たまたま自治会で作ったらしいのになあという話がでましたが、道の駅を作るときに長深の住民が債権1口10万円に参加してもいいですよとか、どこかの一つの企業にまかせるとかどういう運営方法になるのかなど。自治会で立ち上げて地域の方に出資していただいて、運営はどこかのプロにまかせてというのも一つの案かなと話していたので、長深の住民がそういうところに出資が可能なのかどうか、債権を買えるのかどうか教えていただきたい。

町長 これは民間開発ですので、わかりませんが一回聞いてみます。

男性 長深の耕作放棄地のあたりで土地を町に依頼されて貸与している人がいますが、どういふ基準で要望しているのかを聞いてみたいのですが。

町長 基本的にはあそこにある土地をお持ちの方に聞いているんですが、ただ、今きちんと畑を作っていたら貸してもらえない、というのを聞いています。

男性 話が来ていないんです。

町長 そうなんですか。ではいくように言っておきます。私は全部にいつているかなと思っていましたが、そうでないようでしたら聞いておきます。

建設部長 シグマファームが畑を広げていく土地をあたっていて、お伺いしていると思いますが、たぶん、現地を見ながら、きれいに作っていただいているところは聞いても難しいかなとあたってないのかもしれない。ご希望であればいついただければシグマファームにお話しさせていただきます。

男性 水道道がはしっています。町道になっていますが、高木が倒れてきて道をふさぐ事がたまにあります。四日市水道は毎日点検しているとの話ですが、四日市水道が点検しているのかを四日市水道に言ってもらいたいのと、町道が通っているので、町の方にも有る程度見てもらって危険だということを認識してもらいたい。自治会で草刈はしますが、高木の処理を地主さんがするのは無理なんです。水道を引くときに四日市が納得して土地を提供したと聞いています。その辺の安全対策をお願いしたい。

建設部長 町道認定はしています。四日市水道についても点検していただいていると私は認識していますが、してないということだと四日市水道に確認いたします。維持管理協定の中に、四日市がすべてを維持管理するというのはありませんので、問題が起きたときはお互いに協議することになります。ご指摘の高木については、倒れているといついただければすぐに撤去しに行きます。

男性 水も漏れていますよ。

建設部長 あれは地下水と四日市水道からは報告を受けていますが、それも含めて四日市水道に点検をさせます。

男性 東員町の中で長深の位置づけをどういふふうを考えているのかを聞きたい。

町長 儲かる農業、稼げる農業をこの地域でやりたいという思いはあります。一部分は1・2年の間に具現化したいと思っています。そういう構想を持っています。道の駅みたいなものができる可能性もありますが、岩盤規制のなかでも住宅開発は粘り強くしたいと思っています。長深地区だけでなく全体的にしていきたいと思っています。

男性 特産物を作って6次産業化するというのは考えてないですか。

町長 稼げる農業とはそれなんです。加工して付加価値を上げて売るということも含めて、その道の駅みたいなところで売れるようタイアップも考えていければと思っています。三和地区全体でそんな構想が進んでいけばいいなと思っています。農業の6次産業化は強く考えています。

男性 北守の通学路なんですが、地主が高齢者だったり女性一人だったりして、前地区長と私が2人で木を切りにいって対応していますが、そういうところはどういうふうに対応したらいいのかなと思っています。

建設部長 この問題は、いなべ市もそうですが、個人の所有地について行政が入るのはなかなか難しい話です。今の対応が一番ありがたいのですが、よっぽど危ないときは言いに来てください。

町長 参考になるかわかりませんが、ここはエコ隊があります。神田稲部もE C O最良とというのがあります。E C O最良は2.3年前から生えている木で農地へ害が及ぼすものを切っています。地主が切っていいといたらきれいに切っています。それを拡大解釈して、道路が危ないな、そうしたら切ろうかという解釈もあるかと思います。

男性 エコ隊とはまた別にクリーン作戦をつくっていて、年寄り中心できれいにやってもらっていますが、長深は竹が多くて追い付かないんです。エコ隊も田んぼの近くは刈っていただいています。たくさんありすぎて追い付いていないので、その辺を町の方で協力いただけるとありがたいのです。

町長 基本的に行政が個人の土地に入って木を切ると、裁判になると負けますのでね。できれば地域で処理をしていただくのがありがたいですが、相談してください。

男性 旧365号の整備について、町としてのお考えはありますか。

建設部長 旧365号は狭いところが一部ありますが、一番ネックが、ここから降りてくる十字路です。ただ家が両脇に建っている場合とかはかなりの費用がかかります。財政とも検討しながら、通学路でしたら、交通安全プログラムの中でも検討していただきたい

と思っております。

男性 三孤子川の堤防、中上南大社線はあれ以上いなべ市の方まではいかないのですか。

町長 終点がここで終わりですが、いなべ市から拡幅してほしいという話がきています。いなべ市が半分だしてくれるなら半分出すよと話しました。

建設部長 試算はしましたが、今の形でやろうとすると 8 億かかります。例えば 10 年計画とかでやっていくのであれば財政も了承するかもしれませんが、なかなか難しいと思います。

町長 現実問題、やるのであれば、いなべ市半分、東員町半分であれば考えられるのかというところですが、どうなるかはわかりません。

男性 水源地が員弁川の向こうにありますので、員弁川のこちら側に水源地ができないのかなと思います。

建設部長 確かにご懸念はわかります。なかなか色々な問題がでてきて先延ばしになっていた事実はあります。こちらにある水源は三和小学校の耐震性の 100t の貯水槽だけです。これでは無理ですので、水道のプログラムを今作ってしまして検討はかけています。

男性 下水道事業で一部来ていないところがあります。町の事業としてどう考えているかわかる範囲でお願いします。前の稲見石油から東の 3 軒です。

建設部長 それについては、確認させていただきます。